

# 17. 生産現場に活かす品質管理技法

monodzukuri research organization

製造工程では適切な管理が行われない場合、様々な要因により品質に関する問題が発生します。これを防ぎ、効率的な製造工程を維持管理することを目的に、統計的手法を活用した品質管理手法を習得し自職場に展開できるようにします。製造工程にて発生する品質問題をどのように捉え、解決へのプロセスを示します。統計的手法を活用した経験のない人にも初歩から解説し、品質問題解決をフォローします。演習では、製造現場で実際に発生した事象をデータで提示し、問題解決に繋げる練習に挑戦していただきます。

**Point!**

● 統計的手法を活用した品質管理手法をマスター



主催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構  
 参加費：MRO 賛助会員 6,000 円（一般：12,000 円）  
 会場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110  
 募集人員：15名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日程（2日間コース）

研修内容

- 9/9（水） 1. コース概要
- 9/10（木） 2. 品質管理概要
  - (1) 品質問題の解決プロセス (2) モノづくりにおける品質管理の重要性 (3) 重要なデータ採取と分析
- 9:30～16:30 3. 統計的手法を活用した製造・検査工程の品質管理
  - (1) 製造業における統計的手法の重要性 (2) 製造工程における分散と標準偏差
  - (3) ヒストグラムと正規分布、推測統計、相関 (4) 管理図を活用した製造工程の状態分析
- 4. 管理図を活用した製造工程の管理
  - (1) 管理図の種類と用途 (2) 管理図の作成方法 (3) 管理図の読み方と製造工程の問題発見
- 5. 工程能力指数とその活用 Cp 及び C p k の使い方
- 6. 生産現場に活用できる応用課題実習
  - (1) データによる品質管理上の問題提起と分析実習  
 【テーマ】・平均値と分散（標準偏差）・ヒストグラム・工程能力・管理図・層別
  - (2) 総合演習問題とチームごとの結果発表と講評
- 7. 全体のまとめと質疑応答

\* 講師プロフィール

● HP から直接お申し込みができます

道下敦義（MROコーディネーター）新潟大学工学部（応用化学科）卒  
 経歴：マックス(株)生産技術部、設備設計部、生産管理部等に在籍 工場のモノの流れ改革に長年取り組みました。  
 近年の実績：IoT を使った現場改善、間接人材の業務効率化等



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。 注) 1 週間：MRO (当財団) の 6 勤務日前 17 時までとします。

● 問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100、fax : 0276-50-2110  
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

## 17. 生産現場に活かす品質管理技法受講申込書

ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
会社名	住所 〒	
TEL	FAX	E-Mail